

静岡県立大学への講師派遣について

【日 時】 平成29年1月11日(水)

【場 所】 静岡県立大学
(谷田キャンパス)

【科 目】 経営情報学部「公共経済学」における講義

【説明者】 内閣府地方分権改革推進室 参事官 穴戸 邦久

【参加者】 学生 60名

【概 要】

- 藤本健太郎教授の進行の下、「『地方分権改革の経緯と成果』及び『提案募集方式の概要』」と題し、地方分権改革のこれまでの取組、提案募集の概要など最新の状況、地方分権改革による成果事例を講義した。
- その後、藤本教授のゼミナールに所属する学生との意見交換を行った。その中では「政策立案に際してはどのような点に留意すべきか。」「若者に市町村の施策を周知するにはどのような手法が考えられるか。」などの質問が寄せられ、活発な意見交換が繰り広げられた。
- そもそもなぜ地方分権改革が進められたか、根本に立ち返って学生が考える良い機会となった。

